

## ネーミング一新 家庭用燃料電池

# 『ENE・FARM(エネファーム)』

### 東京ガス株式会社

家庭からのCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減できると期待される「家庭用燃料電池」は、民生部門における温暖化対策の切り札として期待されています。

東京ガスはこれまで、「快適な毎日が地球にも優しい」というコンセプトを表現した独自の名称「LIFUEL(ライフエル)」を使用していましたが、平成21年度、「家庭用燃料電池」の本格的な普及段階への移行に向け、名称統一が必要不可欠と、燃料電池実用化推進協議会(会長:西室泰三)で決定した統一名称「ENE・FARM(エネファーム)」を起用。「人に地球にたくさんの実りをもたらす新エネルギーは自分で作る」を新コンセプトに広く認知を促します。

「エネファーム」は、都市ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と反応させることで発電。その時に発生する熱を利用して同時にお湯を作ります。エネルギーを電気とお湯にムダなく利用するため、これまでと同じように快適に暮らしながら「経済」「環境」にも貢献できるエネルギーシステムです。

また、発電に使われる都市ガスの主成分メタンは、石油や石炭に比べて、地球温暖化に影響すると言われている二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量が最も少ないエネルギー。

さらに、「エネファーム」の優れたエネルギー効率を十分に発揮する機能として、

学習システムを搭載。1日の電気とお湯の使用パターンを学習し、消費量に合わせて自動的に運転を制御します。

ムダなく発電して、出る熱を捨てない。家庭での省エネに、大きな決め手となるシステムです。

「エネファーム」は太陽電池とのW発電にも対応可能で、省エネルギー性・環境性を高め、商用電力をさらに削減することができます。

原油価格の高騰により光熱費が値上がりをはじめた今、自分で使うエネルギーは「家庭菜園」ならず「家庭“電”園」で、といきたいところです。

貯湯ユニット

燃料電池ユニット



松下電器産業株式会社製  
『家庭用燃料電池』